

報道関係者 各位

令和 7 年 9 月 24 日

(担当) 国際企画部 部長 古賀 大輔

(電話) 03 (3506) 9456

## PMDA ワシントン D. C. 事務所の開所記念式を実施しました

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA：理事長 藤原康弘）は、令和 6 年 11 月 1 日に、PMDA 初の米国拠点となるワシントン D.C.事務所（所長 石黒昭博）を設立しました。

今般、令和 7 年 9 月 10 日に、ワシントン D.C.事務所の設立意義を周知する目的で、米国政府関係者及び日米の業界関係者の参加のもと、ワシントン D.C.事務所開所記念式を現地にて開催いたしましたので、お知らせいたします。

当日は、厚生労働省佐藤大作大臣官房審議官（医薬担当）、PMDA 藤原康弘理事長、米国政府代表者、日米の企業代表者等、約 160 名の参加がありました。ワシントン D.C.事務所の設置目的及び活動状況の紹介とともに、日米の薬事規制協力の更なる強化及び日本での革新的な医薬品・医療機器等の開発促進に向け、日米の関係者からワシントン D.C.事務所への期待について共有されました。



(参考：ワシントン D.C.事務所について)

革新的な医薬品等の開発主体が海外（特に米国）のスタートアップ・ベンチャー企業に移

りつつある中、日本においても、こうした開発を迅速に進めていく必要があります。PMDAは、この課題に積極的に取り組むため、米国ワシントン D.C.に事務所を設立いたしました。

ワシントン D.C.事務所では、米国食品医薬品局（US FDA）を含む米国行政機関と現地での薬事規制協力の強化・規制情報の情報交換を進めます。また、在米のスタートアップ・ベンチャー企業に対しては、日本の承認審査や市販後安全対策等の規制に関する情報を迅速に提供するとともに、日本の薬事制度を紹介する薬事一般相談等を行います。これらの対応により、日本における革新的な医薬品、医療機器等の開発が促進され、誰もが健やかに生きる世界の実現に貢献していくことを目指しています。

ワシントン D.C.事務所は、PMDA の第 5 期中期計画に掲げられている「日本の薬事制度及び相談制度等機構の業務内容に関する情報発信強化」のための米国拠点として設置したものです。

ワシントン D.C.事務所ウェブサイト

（日本サイト）<https://www.pmda.go.jp/int-activities/overseas-office/dc/0001.html>

（英語サイト）<https://www.pmda.go.jp/english/int-activities/overseas-office/dc/0001.html>